



# いわきの子

岩城小学校  
学校便り  
第20号  
R7.9.4  
文責：校長

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りを持ち、たくましく生き抜く子どもの育成」

## 5年生が「漁船乗船」「稚魚放流」を体験(9/3)

漁業研究会様、漁師（漁船の船長）の皆様、松ヶ崎集落支援員の皆様、松ヶ崎公民館の皆様、由利本荘オフショアウインドの皆様のご協力をいただき、5年生が「漁船乗船」と「稚魚放流」を体験しました。前日が風雨だったこともあり、実施できるかどうか心配されましたが、当日は天候に恵まれました。海上はやや風が強く、波が大きいうねっていたため、予定していた沖までは出られませんでした。湾内で乗船することができました。ほとんどの子どもが初めての乗船で、みんなが大興奮でした。また、真鯛と平目の稚魚の放流も行いました。元気に育つように願いを込めながら、元気に泳ぎ去る稚魚を見送りました。

今回の体験を実施するにあたっては、本校の学校運営協議会委員であり、地域コーディネーターの佐々木勝二さんにご尽力をいただきました。貴重な体験を企画・実施していただいた皆様、ありがとうございました。



【はじめの会】



【眺めよく気持ちよく】



【沖に近づくほど“うねり”が】



【湾内の波は穏やかでした】



【数千匹の稚魚を分担】



【大きくなあれ】

〈おしらせ〉 道川の「リバーロード (Cafe & Live Restaurant River Road) 様より、ペットボトル飲料（お茶、スポーツドリンク）をいただきました（9/1）。何かの機会を見つけて子どもたちに渡したいと思います。ありがとうございました。

学校便り [いわきの子] は、岩城小学校ホームページにも掲載しています。  
ホームページでは、学校内外での子どもたちの活動などを、写真を添えて紹介しています。

いのちをまもる われをみがく きついでうごく